

起立性調節障害の

講演会

診断と理解

～ 家庭学校での対応についてと、今地域で出来ること ～

日時:2025年2月16日(日) 定員:30名

13:00～16:00

会場:調布市北部公民館 第1・第2学習室

無料

たくさんのお子もたちが苦しんでいる「朝起きられない」これには理由があります。
小児科専門医がわかりやすく解説します。
保護者の方、先生など、また子どもたちを見守る地域の方も是非知っていただきたいお話です。

講師 田中大介先生



田中大介先生

昭和大学保健管理センター所長・教授、小児科専門医

昭和大学病院小児科や戸塚共立おとキッズクリニックで起立性調節障害の専門外来を担当。また、患者さんや保護者、養護教諭やスクールカウンセラーをはじめとする学校の先生や医療関係者向けに、起立性調節障害の病態や治療、家庭や学校での対処法などをテーマに、各地で講演をされています。

特に、起立性調節障害と向き合う上で、本人や周囲にとって大切なことを伝えるなど、当事者に寄り添った丁寧で詳しい解説に定評があります。

起立性調節障害とは

成長期に発症しやすく、自律神経がうまく働かないためにおこる身体疾患です。
中学生の10人に1人が発症するとされています。

(症状として、朝起きたくても起き上がれない、めまい、立ちくらみ、頭痛、腹痛、動悸、吐き気、食欲不振、顔色が青白い、倦怠感、乗り物酔いなど。)

北部公民館窓口、お電話、メールにてお申し込みください。

調布市北部公民館

〒182-0014 調布市柴崎2-5-18

TEL (042)488-2698

Eメール hokubuk@city.chofu.lg.jp

受付開始は、

2025年1月4日(土)午前9時～

市内・市外の方、ご参加OKです。

北部公民館メールアドレス

